国際石油開発帝石株式会社

平成 25 年 11 月 6 日

各位

国際石油開発帝石株式会社 経営企画ユニット 調査・CSR グループ (電話 03-5572-0231)

【CSRトピックス】

<u>CDP「Climate Disclosure Leadership Index」において</u> 気候変動に関する情報開示先進企業に選定

国際石油開発帝石株式会社(以下、当社)は、企業の気候変動に対する取り組みを調査する CDP*より、気候変動に関する情報開示に優れた企業として Climate Disclosure Leadership Index (CDLI) に選定されましたので、お知らせいたします。

運用資産総額87兆米ドルを有する722の機関投資家を代表する国際的なNPOであるCDPは、全世界で約5000社、日本では大手企業500社(ジャパン500)を対象に温室効果ガス排出量や気候変動がもたらすリスクや機会などを調査し、その分析結果と情報開示に優れた企業をCDLIとして公表しています。

(URL: https://www.cdproject.net/en-US/Pages/HomePage.aspx)

この度、当社はジャパン 500 の CDLI 選定企業 24 社のうちの 1 社に選定されましたが、 当社の気候変動に関する透明性のある情報開示姿勢が、高く評価されたものと理解しており ます。

当社は今後もエネルギーの安定的かつ効率的な供給を通じて豊かな社会づくりに貢献する とともに、グローバル企業に相応しい積極的な情報発信に取り組んで参ります。



CDLI選定の認証ロゴ

国際石油開発帝石株式会社

*CDP について

企業や都市の重要な環境情報を測定、開示、管理し、共有するための唯一のグローバルなシステムを提供する国際的な NPO。企業が環境や天然資源に及ぼす影響を開示するように、またその影響を軽減する対策を取るように、合計 87 兆米ドルの資産を持つ 722 の機関投資家を含む市場経済とともに働きかけている。CDP は現在、気候変動、水、森林に関するリスク商品情報のグローバル最大の一次データを有しており、これらの知見をビジネス、投資、政策の戦略的な意思決定の場に提供している。

※詳細はこちら (www.cdproject.net)